

(新規・完成)事業箇所(直轄・補助)事業

手取川 湊地区河道掘削及び朝日地区急流河川対策の  
完成

石川県白山市、川北町

安全で安心な地域づくり

事業の概要

手取川は、流域の9割を山地が占め、水源から河口までの平均勾配が約27分の1という我が国  
有数の急流河川です。洪水時の川の流れは非常に大きなエネルギーにより、これまでも幾度と  
なく堤防が決壊し、大きな被害をもたらしてきました。

また、下流河口部は、流下断面が不足し流れを安全に流下させることができないため河道掘削に  
よる河積の確保が必要です。

整備効果

急流河川の洪水エネルギーに対して、十分な安全性を確保するため、既設堤防の拡幅を実施し  
ます。

事業着手

平成21年度

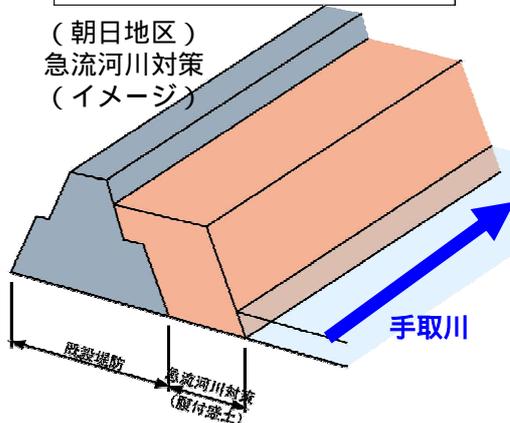
平成21年度補正予算の事業内容

手取川下流部白山市湊地区の河道掘削及び掘削土砂を用いて川北町朝日地区の急流河川対策を完  
成させます。



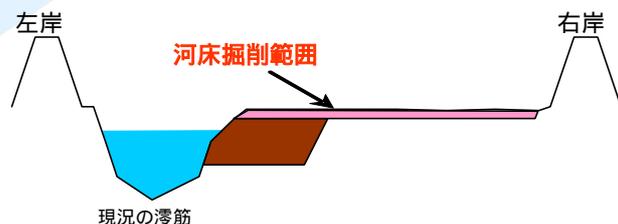
平成18年7月17日出水

(朝日地区)  
急流河川対策  
(イメージ)



(湊地区)

掘削横断面  
(イメージ)



(新規・完成・**主要**)事業箇所(直轄・補助)事業

かけはしがわ 上小松地区河道掘削及び護岸整備の推進  
いしかわ こまつ  
石川県小松市

安全で安心な地域づくり

事業の概要

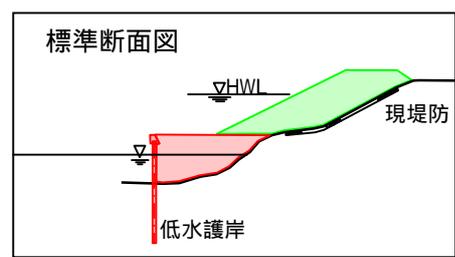
梯川水系梯川は小松市街地を貫流する都市型河川で、氾濫域に人口、資産等が集中している一方で、洪水の流下能力が著しく不足しているため、氾濫による被害は甚大なものが予想されます。近年洪水では、平成10年9月22日、平成16年10月20日及び平成18年7月17日と「氾濫危険水位」を超え、避難勧告等がなされるなど危険な状況にあります。このため治水安全度の向上を目的に、特に流下能力が不足している前川合流点～鍋谷川合流点間(1.0k～7.6k間)を重点改修区間と位置付け、下流部より順次、引堤による堤防整備により流下能力の向上を図っています。

整備効果

重点区間の改修により、洪水を安全に流下させることが可能となり、小松市中心市街地の治水安全度が向上されます。

事業着手  
平成21年度

平成21年度補正予算の事業内容  
低水護岸及び河道掘削を推進します。



(新規・完成・**主要**)事業箇所 (直轄・補助)事業

こうちだに  
河内谷砂防えん堤補強対策の整備推進  
いしかわ はくさん  
石川県白山市

安全で安心な地域づくり

事業の概要

手取川水系直轄砂防事業は牛首川・尾添川流域合流点(河口より約34km)より上流の荒廃が著しい牛首川及び尾添川流域の流域面積444km<sup>2</sup>において、豊かな自然環境があり観光が基盤産業となっている上流の白峰地区を土石流災害から守り、土砂流出に起因した洪水氾濫から加賀平野を保全するため砂防施設の整備を行っています。しかし、一部の砂防えん堤は、老朽化や損傷により不安定な状態となっていることから砂防えん堤の機能及び安全度を評価し、下流への影響が大きい施設から順次、補強を実施し機能保全を図ります。

整備効果

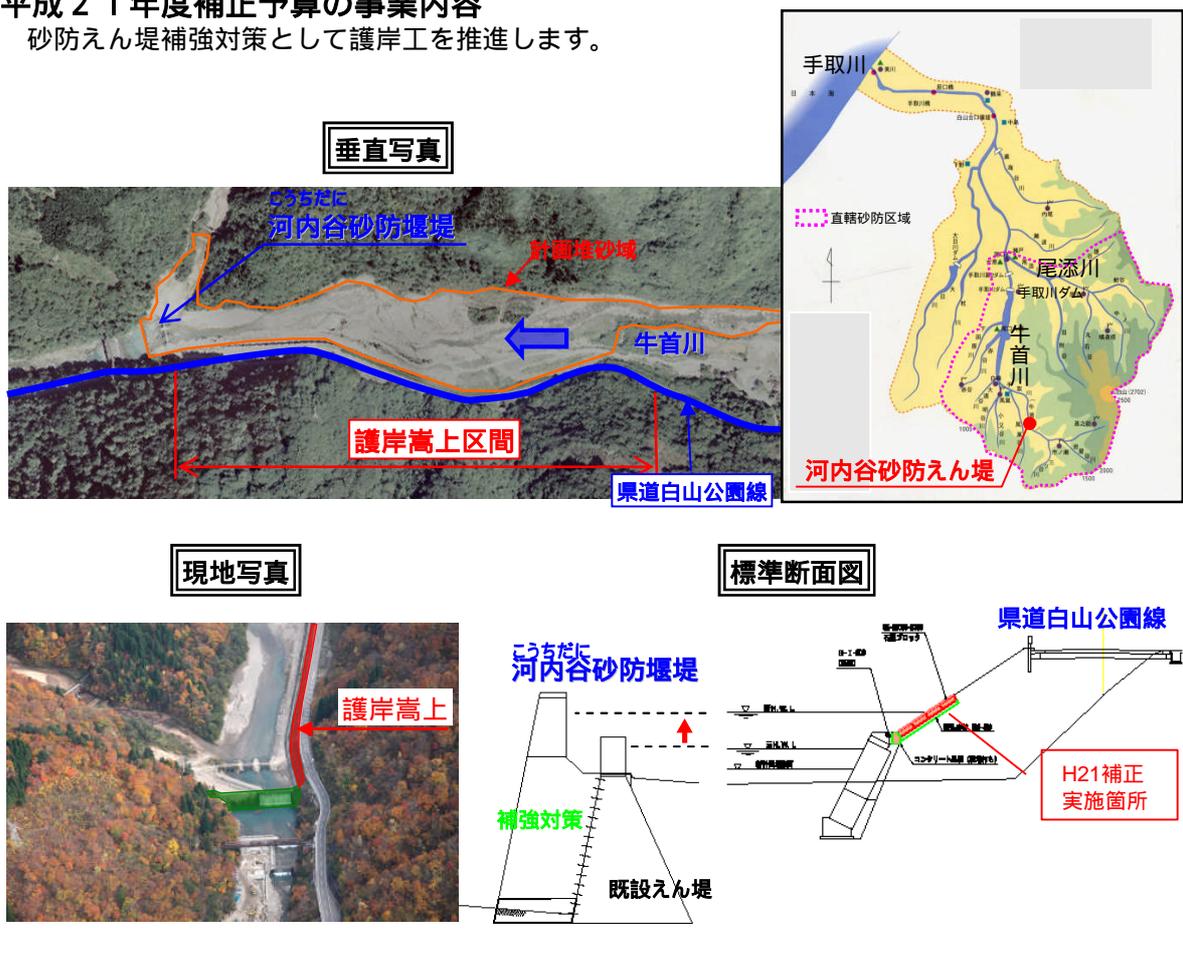
補強等による機能保全を図ることにより、土石流や大規模土砂流出などの災害に対する下流域への安全度の向上を図ります。

事業着手

平成21年度

平成21年度補正予算の事業内容

砂防えん堤補強対策として護岸工を推進します。



(新規・完成・**主要**)事業箇所 (直轄・補助)事業

いしかわ 石川海岸 片山津工区 堤防緊急対策の実施  
かたやまづ  
いしかわ かが  
石川県加賀市

安全で安心な地域づくり

事業の概要

小松工区、片山津工区は石川県の小松市、加賀市にわたる海岸で、侵食が著しく、毎年のように護岸等の被災を受けています。そのため、小松工区、片山津工区を平成16年度から直轄海岸保全施設整備事業により抜本的な保全対策を実施しています。

以降平成19年11月12日の冬期波浪により、直立堤等の海岸保全施設が被災し、堤防基礎からの土砂吸い出し等による堤防背後の空洞化が発生していることから、前面の砂浜が著しく侵食され、倒壊等の恐れのある直立堤について緊急的な対策を実施します。

整備効果

緊急的な対策として堤防基礎の地盤改良などを実施し、高波浪時における護岸倒壊に伴う侵食及び浸水被害から、当該地先背後の大動脈である北陸自動車道を守ります。

事業着手

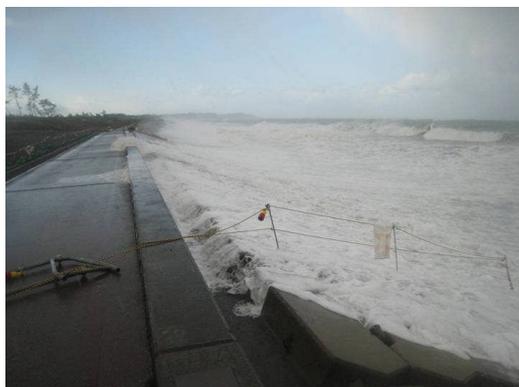
昭和36年度（小松工区、片山津工区は平成16年度～）

平成21年度補正予算の事業内容

片山津工区において堤防緊急対策を実施します。



位置図



片山津工区篠原地先  
(平成19年11月撮影)



片山津工区篠原地先  
(平成19年11月撮影)

(新規・完成・**主要**)事業箇所(直轄・**補助**)事業

さいがわ  
**犀川広域河川改修事業の促進**  
 いしかわ かなざわ  
**石川県金沢市**

安全で安心な地域づくり

**事業の概要**

犀川は、昭和36年9月16日の第二室戸台風により床上浸水約1,000戸、床下浸水約500戸の被害が発生したことを契機に昭和36年より治水対策が実施され、昭和54年より河道整備を進めています。また、平成20年7月28日豪雨により浅野川において甚大な浸水被害が生じたことから、犀川への放流量を増加させ、治水安全度の向上を図るため、平成21年度に緊急対策特定区間を設定し、築堤工、河道掘削を実施しています。

**整備効果**

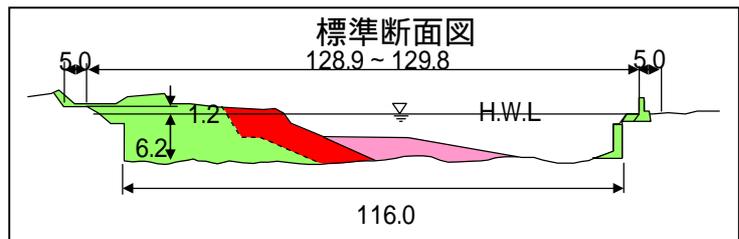
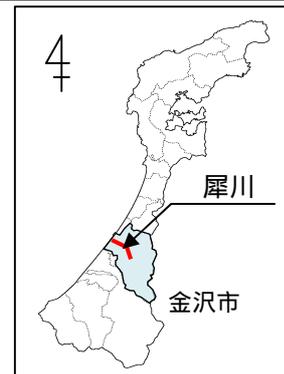
河川改修により、概ね100年に1回程度の洪水規模に対して安全に流下させ、浸水被害の解消を図ります。

**事業着手**

昭和54年度

**平成21年度補正予算の事業内容**

河口～普正寺橋の河道掘削を促進します。



(新規・完成・**主要**)事業箇所(直轄・**補助**)事業

おおのがわ きたぶくろがわ  
**大野川水系北袋川通常砂防事業の促進**  
 いしかわ かなざわ  
**石川県金沢市**

安全で安心な地域づくり

**事業の概要**

平成20年7月28日豪雨により土石流が発生し、下流域にある人家まで土石流が到達し、家屋・農地等に被害をもたらしました。今なお渓床には大量の土砂が堆積しており、今後の大雨により下流域に被害をおよぼす恐れがあることから、北袋川上流部の砂防えん堤工を整備します。

**整備効果**

昨年豪雨では、施工中の下流えん堰が土石流の一部を捕捉したため被害が少なかったことから、上流部にえん堤を整備することで、土石流を確実に捕捉し下流域の住民の安全を図ります。

**事業着手**

平成11年度

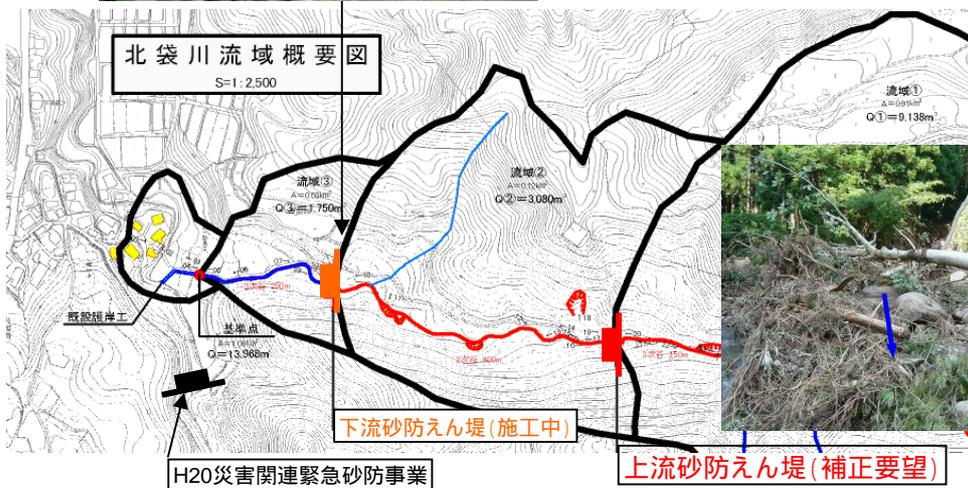
**平成21年度補正予算の事業内容**

北袋川の上流部において透過型砂防えん堤の整備に着手し、早期完成に向けて事業を促進させます。

位置図



下流砂防えん堤(施工中)  
 土石流捕捉状況(H20.7)



渓流荒廃状況



(新規・完成・**主要**)事業箇所(直轄・**補助**)事業

ほうりゅうしょういん  
宝立正院海岸における堤防等の緊急対策の促進  
いしかわ すす  
石川県珠洲市

安全で安心な地域づくり

事業の概要

宝立正院海岸は、能登半島の北部に位置し、<sup>のとはんとう</sup>「能登半島国立公園」に指定されている風光明媚な海岸で、背後地は、人家が建ち並んでおります。

当海岸は、侵食が著しく進んでおり、異常風浪時に度々被害が発生しており、平成16年8月19日の風浪では、甚大な被害を受けております。また、堤防の設置後に前面の砂浜が著しく侵食され、堤防基礎部が露出し、倒壊のおそれがあることから、緊急に対策を実施します。

このことから、堤防の倒壊防止を図るため、堤防の補強を実施します。

整備効果

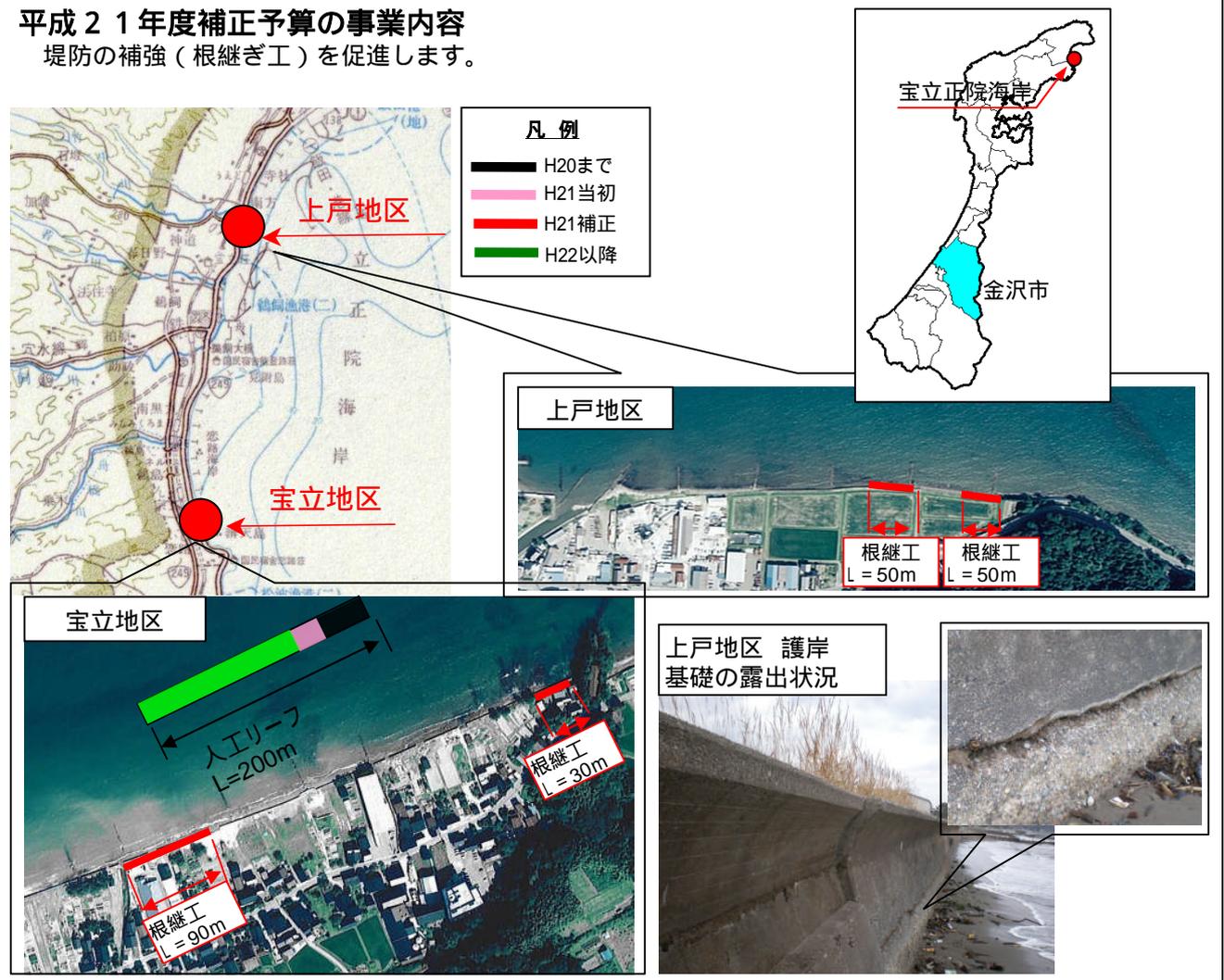
堤防の補強を行い、堤防の倒壊を防止することで、海岸侵食を防止し背後地の保全を図ります。

事業着手

昭和59年度

平成21年度補正予算の事業内容

堤防の補強(根継ぎ工)を促進します。



(新規・完成・**主要**)事業箇所 (直轄・補助)事業

国道8号 こまつ 小松バイパス事業の推進  
いしかわ こまつ  
石川県小松市

安全で安心な地域づくり

**事業の概要**

小松バイパスは交通需要をはじめとする諸問題に対応し、金沢バイパス、金沢西バイパス並びに、加賀産業開発道路（主要地方道金沢小松線）と接続することにより、主要幹線道路としての機能を十分発揮するとともに、小松加賀地方圏の更なる発展に大きく寄与する事を目的とした延長約15.6kmの事業です。

**整備効果**

小松バイパスの交通容量を拡大することにより、小松市街の交通混雑の緩和及び交通事故の減少等が期待されます。また、金沢・加賀方面のアクセス向上が図られ、地域間交流及び地域経済の活性化に寄与します。

**事業着手**

平成20年

**平成21年度補正予算の事業内容**

小松市八幡から東山町間の橋梁及び改良工事に着手し、災害時の緊急輸送道路となる本事業の早期整備を目指します。



(新規・**完成**・主要)事業箇所 (直轄・補助)事業

一般国道157号 <sup>かなざわ</sup>金沢地区防雪事業の推進  
<sup>いしかわけん かなざわし</sup>石川県金沢市

安全で安心な地域づくり

### 事業の概要

一般国道157号は、金沢市と白山市を結ぶ主要幹線道路であるとともに、石川県が策定した緊急輸送道路ネットワーク計画に指定されています。金沢地区の消雪施設は、老朽化及び地下水の低下により散水が満足に行えず、車道に圧雪が残り冬期交通に支障をきたしており、早急な消雪施設の更新が必要となっております。

### 整備効果

当該事業の整備により、一般国道157号の安全で安心な道路ネットワークを確保することが可能となります。

### 事業着手

平成21年

### 平成21年度補正予算の事業内容

<sup>かなざわ</sup>金沢地区の消雪施設更新を推進し、平成21年度降雪期前までの完成を目指します。



消雪施設の散水不足による車道上の圧雪状況



整備イメージ

(新規・**完成**・主要)事業箇所 (直轄・補助)事業

国道159号 <sup>つばた</sup>津幡バイパス事業の推進  
<sup>いしかわ</sup> <sup>かほく</sup> <sup>つばた</sup>  
石川県河北郡津幡町、かほく市

活力を育む地域づくり

事業の概要

津幡バイパスは、地域高規格道路「月浦白尾IC連絡道路」の一部であり、津幡町地内の交通混雑の緩和及び金沢市と能登地域との連携強化を目的とする道路です。

整備効果

津幡バイパスの4車線化整備により、中央分離帯のある安全性の高い道路が整備され、交通事故が減少するとともに、津幡町地内の交通混雑の緩和及びこれに伴うCO2排出量の削減が見込まれます。

事業着手

平成46年

平成21年度補正予算の事業内容

かほく市内日角～津幡町庄地区の側道における改良及び舗装工事を完成させ、延長約11.6kmの津幡バイパスを全線供用する予定です。



(新規)・完成・主要)事業箇所 (直轄)・補助)事業

# 国道159号 自転車走行環境整備の推進

いしかわ かなざわ  
石川県金沢市

安全で安心な地域づくり

## 事業の概要

かなざわ けんろくえんした けんさかつじ  
国道159号の金沢市兼六園下交差点～同市賢坂辻交差点間は、金沢市の中心市街地に位置し、兼六園を訪れる観光客や通勤通学時の自転車・歩行者の多い区間で、自転車と歩行者が輻輳し危険な状態となっています。

このため、自転車と歩行者の分離を行い、安全で安心して通行できる通行空間を確保するものです。

## 整備効果

自転車と歩行者の分離を行い、安全で安心して通行できる通行空間が確保されます。

## 事業着手

平成21年度

## 平成21年度補正予算の事業内容

自転車と歩行者の分離を行います。



(写真)現在の状況



(新規・完成・**主要**)事業箇所(直轄・**補助**)事業

国道415号 <sup>はくい</sup>羽咋バイパスの整備促進  
石川県宝達志水町、<sup>はくい</sup>羽咋市

活力を育む地域づくり  
住みよい地域づくり

事業の概要

一般国道415号の羽咋市街地周辺には、主要道路の踏切立体交差箇所が1カ所しかなく、また、主要渋滞ポイントである中央町南交差点があり、交通混雑が大きく発生していることから、その対策としてバイパス整備を実施しています。

整備効果

羽咋バイパスの整備によって、踏切交通の改善、羽咋市街地への交通の分散導入による交通混雑の緩和、能登有料道路の千里浜IC及び能越自動車道へのアクセス向上を図ります。

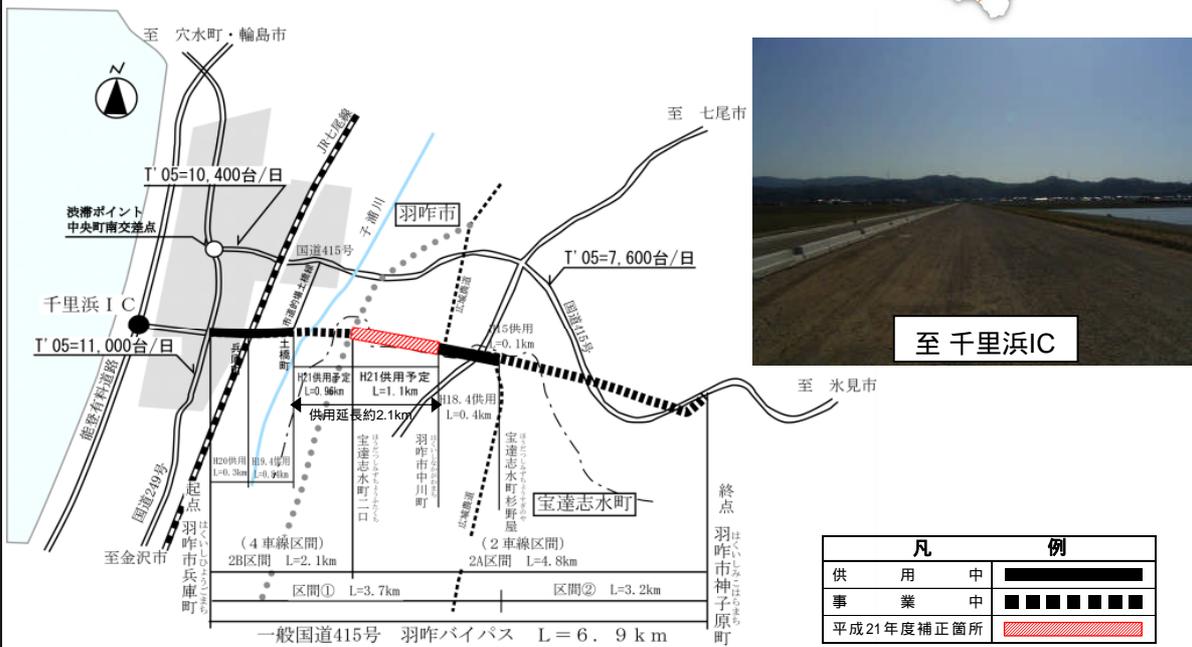
事業着手

平成8年

平成21年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、宝達志水町二口から<sup>はくい</sup>羽咋市中川町の1.1kmについて舗装工事を促進し、<sup>はくい</sup>羽咋市土橋町から宝達志水町二口の0.96kmを含めた約2.1kmについて、平成21年度の供用を図ります。

位置図



(新規・完成・**主要**)事業箇所(直轄・補助)事業

## 金沢港多目的国際ターミナル事業の推進

いしかわ かなざわ  
石川県金沢市

活力を育む地域づくり

### 事業の概要

金沢港は、北陸地方の政治・経済の中心都市の一つである金沢市及び産業都市小松市をはじめとする石川県の物流拠点として、市民生活・産業活動に重要な役割を担っています。

平成18年度より地域経済の動向に即応し、船舶の大型化への対応を図り、物流コストの削減・効率的な輸送と荷役作業を可能とする多目的国際ターミナル整備(水深13m)を進めてきましたが、平成20年11月2日に水深12mで暫定供用しました。

引き続きターミナル整備を推進し、早期完成による金沢港の更なる機能強化を図り、地域の経済と雇用を支援します。

### 整備効果

ターミナルの整備に伴い国際規格の大型船入港が可能となり、物流の効率化によるコスト縮減が図られ、北陸地域のさらなる国際競争力の強化を推進します。

また、高度な都市機能や満足度の高い生活サービスを受用できる生活圏を形成することができます。

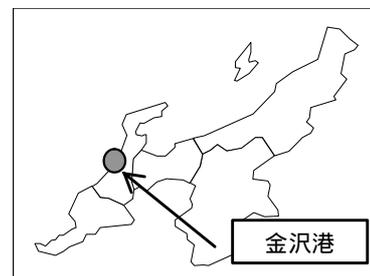
### 事業着手

平成18年

### 平成21年度補正予算の事業内容

防波堤(西)(改良)の整備を推進します。

位置図



(新規・完成・**主要**)事業箇所(直轄・補助)事業

## 輪島港避難港整備の推進

いしかわ わじま  
石川県輪島市

安全で安心な地域づくり

### 事業の概要

能登半島外浦は、航行船舶にとって能登越えの難所として知られており、荒天時の避泊に適する水域が少ないことから静穏な避難泊地の早急な確保が求められています。当該防波堤は、荒天時における航行船舶の安全な避難泊地を確保することを目的に整備を推進しています。

### 整備効果

沿岸域を航行する船舶の安全性が向上し、海難事故の防止につながります。

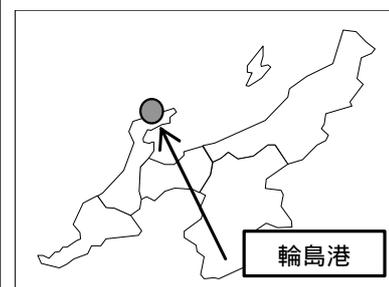
### 事業着手

昭和53年

### 平成21年度補正予算の事業内容

防波堤整備を推進します。

位置図



(新規・完成・**主要**)事業箇所(直轄・**補助**)事業

## 輪島港マリンタウンプロジェクトの整備促進

いしかわ わじま  
石川県輪島市

活力を育む地域づくり  
住みよい地域づくり

### 事業の概要

能登半島観光の中心である輪島市のシンボリックな拠点として位置付けられるマリンタウンは、輪島市民と観光客交流イベント・レクリエーションゾーンとして、旅客船ターミナル及び海と緑を一体とした総合的な港湾緑地を整備するものです。

### 整備効果

アメニティの拠点として新しい輪島の象徴となる「シンボル機能」、海に目を向け親しみを提供する「親水機能」、気軽にくつろげる空間を提供する「広場機能」を配置したマリンタウンを整備することにより、日本海側文化観光都市として、輪島市を広く世界にアピールするとともに、地域の人々に親しまれる交流促進の場として期待されます。

### 事業着手

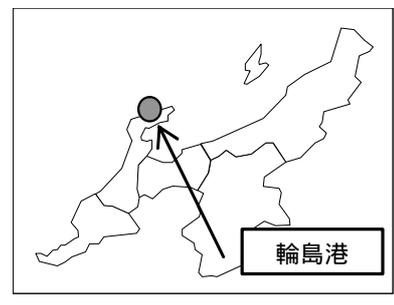
昭和53年

### 平成21年度補正予算の事業内容

緑地整備を推進します。



位置図



(新規・完成・**主要**)事業箇所(直轄・**補助**)事業

都市計画道路千代尼線ちよにせん事業の促進  
石川いしかわ県白はくさん山市

安全で安心な地域づくり

事業の概要

都市計画道路千代尼線は、JR松任駅前まっとうの中心市街地を東西に横断し、学校、商店街に近接する通勤、通学等の歩行者が多い幹線道路です。このため、バリアフリー化による人にやさしいまちづくりを目指し、松任駅前地区土地区画整理事業と一体となって、電線類地中化工事と同時に歩道のバリアフリー化を促進する事業です。

整備効果

補正予算の充当により、電線類地中化及び歩道整備工事を前倒して施工することにより、歩行者の安全確保及びバリアフリー化のさらなる促進が図られます。

事業着手

平成16年度

平成21年度補正予算の事業内容

電線類地中化の全線完成に向けて、未着工区間約90mの電線共同溝工事を促進します。



【整備前】



【整備後】